

令和3年度11月例会事業

賑わいを取り戻せ「ポストコロナの鹿児島を考える」

令和3年11月24日、AIMビル14階大会議室及び4階AIMホールにて11月例会事業『賑わいを取り戻せ「ポストコロナの鹿児島を考える」』が開催された。下鶴隆央市長を始めとする鹿児島市役所の方々に参加いただき、共に国や地域を良くしようと行動するYEGメンバーとの情報交換の場として意見を交わした。

事業では「自分たちが考えるにぎわい創出のアイデア」をテーマにグループ討議が実施され、具体的なアイデアから夢のある「ワクワク」するアイデアまで、活発な議論が交わされた。

参加メンバーから集まったアイデアの一部を記載する。



グループディスカッションで集まったアイデアの一部

- 桜島が見える人工ビーチの設置(BAR、ナイトプール等)
- 天文館における客引行為排除の徹底(健全な街づくり)
- ナイトタイムエコノミー※1の観光(飲酒以外)の創出
- ナイトタイムエコノミー※1限定クーポン発行
(単価の高い時間帯をターゲットにした施策)
- 観光客受け入れ態勢の強化
(セミナー等を通じて全体のレベルアップ、スキルアップを図る)
- インバウンド観光客のための交通系インフラに対する補助
- 鹿児島独自の決済方法とCRM※2の連動(ビックデータの活用)
- 地元の住民との触れ合いの場創出(感染症対策も踏まえて)
- 桜島の大イルミネーション(対岸から見える)
- 体験型アクティビティ(錦江湾で釣り⇒宿泊先で調理)
- MICE※3の受け入れ・コンベンションセンター等の整備
- 郷土料理でハラール食※4を提供する
- 遊園地、食のレジャーランド等の誘致
- PR力のあるキャラクター(有名人等)の招致

※1 日没時間の18時頃から翌朝6時頃までの夜間に行われるさまざまな経済活動を示す言葉、夜ならではの消費活動や魅力創出をすることで、経済効果を高めることを目標とする

※2 顧客関係管理(Customer Relationship Management)、顧客との関係性、コミュニケーションを管理し、自社の従業員と顧客との関係を一元的に把握できるようにする

※3 企業等の会議(Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行(インセンティブ旅行)(Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)の頭文字を使った造語で、これらのビジネスイベントの総称

※4 イスラム法で食べることを許された食材や料理

